

妖怪犯罪大図鑑

問題

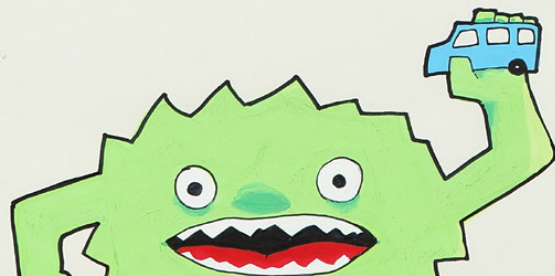
- ・非行に走る青少年
 - ・罪の意識がうすい子ども
- が多く、増えていること。

原因

- ① 親の意識がそもそも軽いもので、子どもに教えたり、学ばせたり、正しい知識を与えることができていない。
- ② 犯罪の種類が時代の変化によって増え、新しい法律が増えたために昔の知識のままでは知らず知らずのうちに法を犯してしまっている可能性がある。
- ③ “悪いこと”への関心がうすい。

→ “悪いこと”をするのはむしろ格好良いというイメージ

大きな絵とキャラクターとして擬人化した犯罪のイラスト、名前、簡単な説明



トルール

みんなのたいせつなものをとってじぶんのものにしてしまうオバケ。
このオバケにとりつかれてしまうと...?

せつとうざい
窃盗罪



- ・せつとうざい って なんだろう？
- ・ひとのものをぬすんでしまうこと。
- ・とられたおともだちはたいせつなものがなくなってしまうよ。こまるね。
とてむわるいほんざい。

◀ ニコチン



みせいねんのきつえん
体に悪いものがたくさん入ったタバコを、20才より小さな子が吸ってはいけません。



◀ ワルグチーノ

めいよきせん
人を傷つけるような悪口を言ったりすること。

罪の名前と、それをかみくだいた内容の説明文、
+ どうしていけないのかを
優しく説明。

- ・犯罪をキャラクターとして擬人化して絵本のような楽しさを取り入れ、子どもたちに知識を与えることを目的とした本。
- ・キャラクター化すると、子どもたちは犯罪を“キャラクターの設定”としてより分かりやすく覚えることができる。
- ・適度なホラー感のあるイラストで犯罪は怖い、悪いことだということを理解してもらいたいと思っています。

→ 幼いこどもからの適切な教育で、将来の犯罪を減少させます!!